

7月6日（水）-7月8日（金）開催

製造業DXサミット2022 ～迫りくる新時代への道を拓く～

日経クロステック
日経ものづくり、日経コンピュータ
日経BP 総合研究所

開催趣旨

迫りくる新時代への道を拓く

製造業DX（デジタルトランスフォーメーション）の動きは、新たな局面を迎えました。「カーボンニュートラルの実現に向けた動きの加速」「米中の覇権争いの激化に伴う経済安全保障の強化」「サーキュラーエコノミーへのシフト」など、従来の取り組みの延長では解決できない課題を伴う世界的な動きが浮上してきたからです。こうした状況を乗り越えるために、製造業全体でデジタル技術を駆使した変革に取り組まざるを得ない状況になってきました。2021年版「ものづくり白書」でも、「製造業のニューノーマルは、レジリエンス・グリーン・デジタルが主軸」と指摘しています。

このような状況を踏まえて日経クロステックでは、2021年6月に開催して大好評を博したオンラインセミナー企画「製造業DXサミット」を2022年も開催することにしました。前回と同様に、時代の変化を先取りしたソリューションや技術を提供しているベンダーの皆様や、企業の変革を支援しているスペシャリストの方々が、DXに取り組む製造業の皆様に的確な情報を提供する格好の機会をご提供します。

是非、この企画のご協賛についてご検討下さい。何卒よろしくお願ひいたします。

開催概要

- 名 称：製造業DXサミット2022 ～迫りくる新時代への道を拓く～
- 会 期：7月6日（水）～8日（金） ※協賛状況に応じて7月5日（火）を「脱炭素/サステナビリティ DAY」として開催する可能性があります
- 形 式：オンラインセミナー ※LIVE配信予定@東京・豊洲JCGスタジオ
- 主 催：日経クロステック / 協 力：日経ものづくり、日経コンピュータ、日経BP 総合研究所 クリーンテックラボ/イノベーションICTラボ
- 受講料：無料（事前登録制）
- 受講対象者：経営者、経営企画、DX/新規事業開発、生産・製造、技術・設計、研究・開発、情報処理・情報システム、営業・販売部門ほか

< 昨年実績 >

- 想定視聴者数：1日 1000名視聴想定

事前登録者数	2021年6月23日（水）	2,392名
	6月24日（木）	2,046名
	6月25日（金）	2,144名
	3日間 計（ユニーク）	2,968名

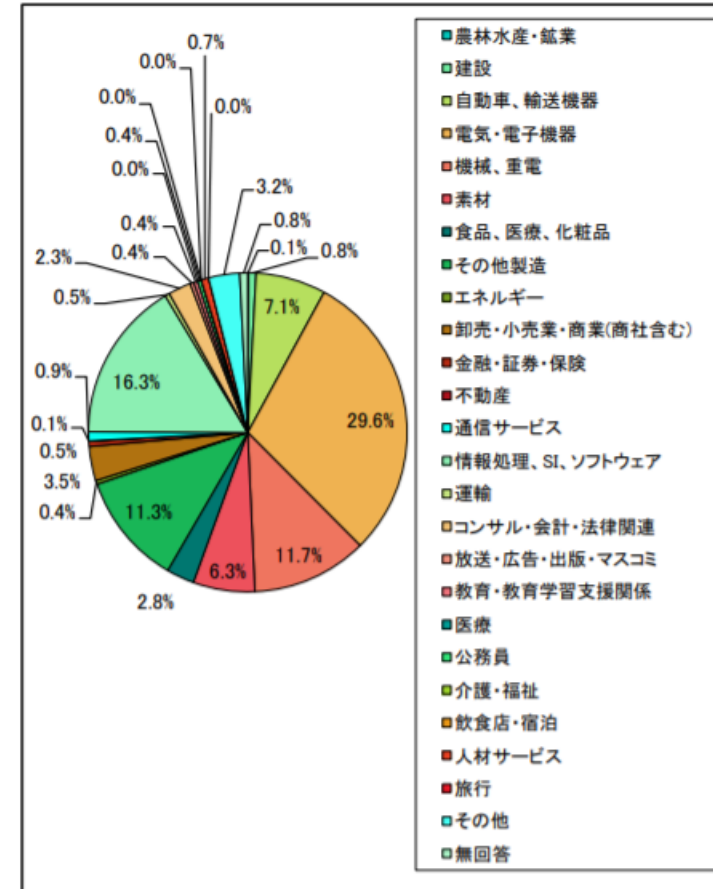
視 聴 者 数	2021年6月23日（水）	1,390名
	6月24日（木）	1,047名
	6月25日（金）	1,011名
	3日間 累計	3,448名

昨年来場者属性

業種：約7割弱が製造業

【業種】	回答数	%
農林水産・鉱業	2	0.1%
建設	27	0.8%
自動車、輸送機器	245	7.1%
電気・電子機器	1021	29.6%
機械、重電	404	11.7%
素材	216	6.3%
食品、医療、化粧品	98	2.8%
その他製造	391	11.3%
エネルギー	14	0.4%
卸売・小売業・商業(商社含む)	119	3.5%
金融・証券・保険	18	0.5%
不動産	2	0.1%
通信サービス	31	0.9%
情報処理、SI、ソフトウェア	561	16.3%
運輸	16	0.5%
コンサル・会計・法律関連	80	2.3%
放送・広告・出版・マスコミ	13	0.4%
教育・教育学習支援関係	14	0.4%
医療	1	0.0%
公務員	13	0.4%
介護・福祉	0	0.0%
飲食店・宿泊	0	0.0%
人材サービス	25	0.7%
旅行	0	0.0%
その他	110	3.2%
無回答	27	0.8%
合計	3448	100.0%

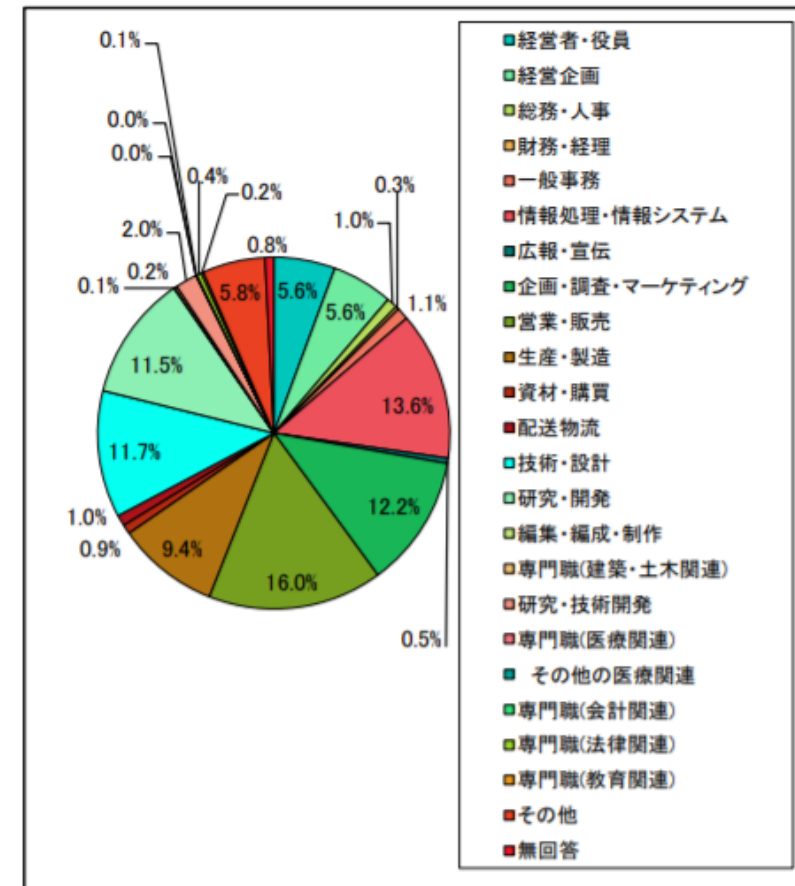
68.8%



昨年来場者属性

職種：経営、技術、研究/開発、システム、営業/マーケと幅広く分布

【職種】	回答数	%
経営者・役員	194	5.6%
経営企画	194	5.6%
総務・人事	34	1.0%
財務・経理	10	0.3%
一般事務	38	1.1%
情報処理・情報システム	470	13.6%
広報・宣伝	17	0.5%
企画・調査・マーケティング	420	12.2%
営業・販売	553	16.0%
生産・製造	324	9.4%
資材・購買	30	0.9%
配送物流	34	1.0%
技術・設計	402	11.7%
研究・開発	397	11.5%
編集・編成・制作	4	0.1%
専門職(建築・土木関連)	7	0.2%
研究・技術開発	69	2.0%
専門職(医療関連)	0	0.0%
その他の医療関連	1	0.0%
専門職(会計関連)	2	0.1%
専門職(法律関連)	15	0.4%
専門職(教育関連)	7	0.2%
その他	199	5.8%
無回答	27	0.8%
合計	3448	100.0%



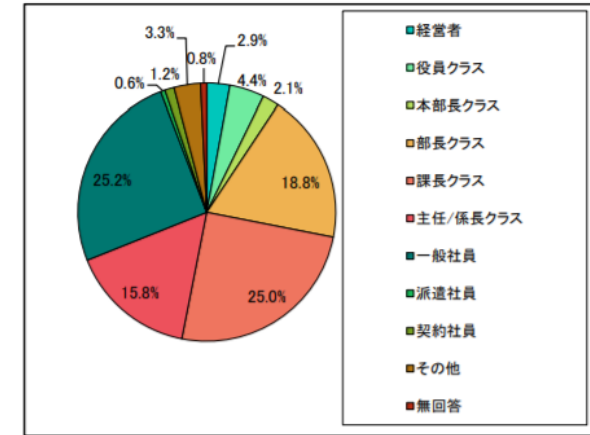
昨年来場者属性

役職：約7割が役職者

69%

【役職】

	回答数	%
経営者	99	2.9%
役員クラス	150	4.4%
本部長クラス	72	2.1%
部長クラス	648	18.8%
課長クラス	862	25.0%
主任/係長クラス	546	15.8%
一般社員	870	25.2%
派遣社員	19	0.6%
契約社員	41	1.2%
その他	114	3.3%
無回答	27	0.8%
合計	3448	100.0%

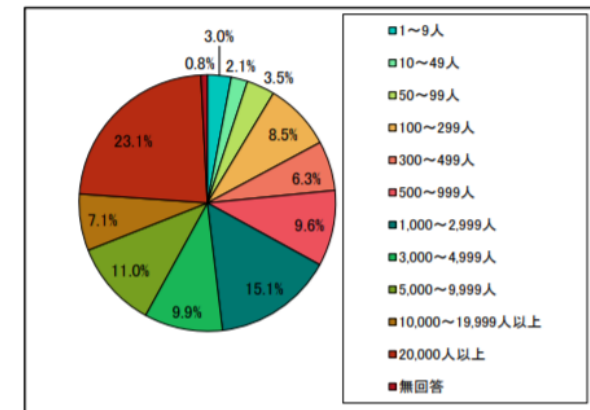


会社規模：
約2/3が従業員1000名以上

66.2%

【お勤め先従業員規模】

	回答数	%
1~9人	103	3.0%
10~49人	72	2.1%
50~99人	122	3.5%
100~299人	294	8.5%
300~499人	216	6.3%
500~999人	331	9.6%
1,000~2,999人	521	15.1%
3,000~4,999人	341	9.9%
5,000~9,999人	379	11.0%
10,000~19,999人以上	246	7.1%
20,000人以上	796	23.1%
無回答	27	0.8%
合計	3448	100.0%



想定されるテーマ

➤ 組織全体に及ぶテーマ

- ✓ データを用いた意思決定の迅速化
- ✓ データ形式の統一やデータ活用の促進
- ✓ 他部門とのデータ共有
- ✓ 組織変革、教育、人事
- ✓ 働き方改革

➤ 開発・生産に関わるテーマ

- ✓ AIを利用した品質向上
- ✓ 技術伝承のデジタル化
- ✓ VR/AR技術を用いた作業の変革
- ✓ IoTやセンサーによる現場の「可視化」やデータ活用
- ✓ 工場内のネットワーク化/無線化
- ✓ ロボットを活用した工程の革新

➤ 脱炭素/サステナブルに関するテーマ ※1

- ✓ エネルギーマネジメント
- ✓ 2050年実現に向けた施策/戦略
- ✓ グリーン技術開発
(蓄電池、バイオマス、電動化、水素)
- ✓ サーキュラーデザイン

➤ サプライチェーンに関するテーマ

- ✓ サプライチェーンの強靱化 (レジリエンスの向上)
- ✓ BCP (事業継続計画)
- ✓ グローバルサプライチェーンの最適化
- ✓ マスカスタマイゼーション/パーソナライゼーション
- ✓ レアアース/レアメタル代替技術

※1 協賛状況によっては、「脱炭素/サステナビリティDAY」として7/5 (火) に開催する可能性もあります。

製造業 & DXに関する情報発信

日経クロステック、日経ものづくり、日経コンピュータでは、読者の製造業DXに関する情報ニーズは依然と高く、製造業DXの特設サイト、各メディアによる特集を組んで情報発信しています。日々、製造業DXに関心の高い読者層の獲得を目指しています。


●日経クロステックの特設サイト



<https://xtech.nikkei.com/media/monozDX/>




●日経ものづくり



2021年11月号


- 特集1 インダストリー4.0 10年目の現実
インダストリー4.0 10年目の現実
インダストリー4.0とは何だったのか 登場から10年を機に振り返る
法政大学デザイン工学部教授、インダストリアル・パリュチェーン・イニシアティブ (IVI) 理事長 西岡靖之 氏
…ほか



2022年1月号

- 特集1 AI時代の技術伝承
AI時代の技術伝承
技術伝承の救世主になるか AIから学び、AIと働く
慶応義塾大学理工学部管理工学科教授 栗原 聡 氏 AIにない創造性が人の強みに
…ほか

●日経コンピュータ



2021年12月23日号

- 特集1 DXをむしばむ「不安」
DXをむしばむ「不安」1000人調査で見えた、DX成功への針路
DX推進を阻む 不安の正体
トップ自ら範を 不安解消の処方箋
…ほか

●「製造業DX調査レポート」2021年2月25日発行



日本の「ものづくり」はどこへ向かうのかー
製造業のデジタル変革の
現状と課題、ニーズが明らかに

製造業DX 調査レポート

321社の展望・導入意向
現場3000人が挙げる課題

DIGITAL TRANSFORMATION SURVEY ON MANUFACTURING INDUSTRY

<https://info.nikkeibp.co.jp/nxt/campaign/b/281130/>

想定プログラム

7/5 (火) は、協賛状況によって
「脱炭素/サステナビリティDAY」
として開催する可能性があります

基本は、3日間で計30セッション（協賛講演枠は21枠）。著名企業CIO、CDO、生産管理・製造部門に携わる方や有識者による主催者企画講演とIT・コンサル会社など協賛社によるソリューション講演で構成します。

<セッション構成のイメージ（変更の可能性があり）>

7/5 (火)		7/6 (水)		7/7(木)		7/8(金)	
10:00-10:30	主催者講演①	10:00-10:30	主催者講演①	10:00-10:30	主催者講演④	10:00-10:30	主催者講演⑦
10:35-11:05	協賛講演1	10:35-11:05	協賛講演1	10:35-11:05	協賛講演8	10:35-11:05	協賛講演15
11:10-11:40	協賛講演2	11:10-11:40	協賛講演2	11:10-11:40	協賛講演9	11:10-11:40	協賛講演16
11:45-12:15	協賛講演3	11:45-12:15	協賛講演3	11:45-12:15	協賛講演10	11:45-12:15	協賛講演17
13:30-14:00	主催者講演②	13:30-14:00	主催者講演②	13:30-14:00	主催者講演⑤	13:30-14:00	主催者講演⑧
14:05-14:35	協賛講演4	14:05-14:35	協賛講演4	14:05-14:35	協賛講演11	14:05-14:35	協賛講演18
14:40-15:10	協賛講演5	14:40-15:10	協賛講演5	14:40-15:10	協賛講演12	14:40-15:10	協賛講演19
15:15-15:45	協賛講演6	15:15-15:45	協賛講演6	15:15-15:45	協賛講演13	15:15-15:45	協賛講演20
15:50-16:20	協賛講演7	15:50-16:20	協賛講演7	15:50-16:20	協賛講演14	15:50-16:20	協賛講演21
16:25-16:55	主催者講演③	16:25-16:55	主催者講演③	16:25-16:55	主催者講演⑥	16:25-16:55	主催者講演⑨

※基本的には開催日に豊洲のスタジオへお越しいただきLIVE配信を予定しております。（LIVEの場合はリモートでの講演は対応できません）

※講演者のご都合によっては、有償（30万円）にて事前収録対応可能です。ご相談ください。

※ご講演の順番については、弊社サイドで各社のご講演内容を鑑みて調整させていただきます。基本的には近いテーマのものをまとめていく予定です。

協賛プラン

<オプション>

- レビューは日経ビジネスへの掲載も可能です。
⇒詳細は11pへ
- リード提供時に貴社セッションの視聴フラグを付けることが可能です。
⇒詳細は12pへ

	ゴールド	シルバー
協賛料金 (税別)	550万円	380万円
講演枠	300名視聴想定	300名視聴想定
リード提供	開催期間の全登録者リスト (2,000-3,000名想定) <small>※4日間開催になった場合は4日間分のリードをご提供します。</small>	ご講演日の全登録者リスト (1,000-2,000名想定)
講演 レビュー	日経ものづくり8/29発売 4色1ページ 日経コンピュータ8/31発売 4色1ページ 日経クロステック Special 9/1-9/30 4色1ページ相当	日経クロステック Special 9/1-9/30 4色1ページ相当
アンケート	可 ※運用ルールに基づく形にて (別途事務局より案内)	

※日経クロステック Special 9/1-9/30 製造業DXサミットレビュー企画内に掲載をさせていただきます。

※リード提供数は、あくまで想定であり保証するものではありません。

※事前収録をご希望の場合は、別途30万円(税別)にて承ります。

オプション：日経ビジネス掲載

製造業DXサミットのレビューの原稿を再編集し、インタビュー形式で日経ビジネスの記事広告として掲載することができます。通常よりもお得な料金で、**経営者をはじめとする幅広くビジネスパーソン約15万人に対して御社のメッセージを訴求**できます。

- 4色2ページ = 350万円 (制作費込・税別)
- 4色1ページ = 200万円 (制作費込・税別)

※日経ビジネスの4色1ページの広告掲載費は通常 252万円 (税別) です。
 ※掲載は9月を想定しています。要相談させていただきます。

日経ビジネス掲載スケジュール


https://www.nikkeibp.co.jp/ad/atcl/magazine/NB/so_NB_ryokin2022.pdf



■ 日経ビジネス媒体概要

2020年(1-6月)ABC部数 153,531部
 日本の社会を担うトップエグゼクティブ層・約15万人の読者に、「未来を見通す材料」となる情報を提供。企業の経営判断に資する情報源として、No.1の指示を得る経済・経営の総合情報誌。

媒体情報 <https://www.nikkeibp.co.jp/ad/atcl/netmedia/NB/>



オプション：貴社セッション視聴フラグ

通常のリード提供はセミナー全体への出欠フラグまでとなりますが、
本サミットでは、オプションでリード提供時に**貴社セッションに対する視聴フラグを追加で付与**することができます。

オプション料金：5万円（税別）

<注意事項>

通常のリード提供に比べて約1週間程度納品が遅れます。詳細は14p目をご参照ください。

個人情報取り扱いに関するルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。
是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「勤務先(または自宅)FAX番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先:日経BP リード・サポートセンター (E-mail:lgsc10@nikkeibp.co.jp)

3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。
万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。

スケジュール & 問い合わせ先

4月15日 (金)	ご協賛申込締切 ※協賛状況に応じて前後します。
5月13日 (金)	ご講演情報ご提供
5月末	告知サイトアップ
7月6日 (水) -7/8 (金)	本サミット開催
7月15日 (金) 頃	受講登録者リードご提供 (通常の「イベント全体の出席フラグを付与されたリード」の提供を選択された協賛社)
7月21 (木) -22日 (金) 頃	受講者登録リードご提供 (オプションで「貴社セッションの視聴フラグ」を追加で依頼された協賛社)
7月22日 (金) 頃	開催報告書ご提供
8月末～	講演レビュー掲載開始

- ▶ 日経BP 技術メディア広告部 諏訪竜志
- ▶ 080-2340-7022 / suwa@nikkeibp.co.jp